

2026年7月9日

各位

会社名 ニッパツ（日本発条株式会社）
証券コード 5991（プライム市場）

ニッパツ、群馬県「グリーンボンド」への投資を決定

ニッパツ（本社：横浜市、代表取締役社長：上村和久）は、群馬県が発行するグリーンボンドへの投資を決定いたしましたので、お知らせいたします。

群馬県には当社グループのシート事業の主要拠点があり、国内グループ従業員のおよそ1割にあたる約1,000人が勤務しております。当社は、本投資を通じて、当社の重要な拠点である群馬県の自然環境改善や水害防災などの対策に対して深く関わり、群馬県のサステナビリティに貢献し、ひいては、当社の本業を通じた地域社会への貢献についても、より高い相乗効果が期待できるものと考えます。

当社は、本債券への投資を踏まえ、今後も一層、事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めてまいります。

<本債券の概要>

| | |
|-----|-------------------------|
| 銘柄 | 群馬県公募公債（10年・グリーンボンド）第4回 |
| 年限 | 10年 |
| 発行額 | 100億円 |
| 発行日 | 2026年7月17日 |

近年、気候変動の進行に伴い、自然災害の激甚化・頻発化が進み、社会・経済への影響が深刻化しています。このため、再生可能エネルギーの導入拡大や省エネルギー化の推進に加え、水害・土砂災害等への適応策の強化が重要な課題となっています。

群馬県は、「豊かで持続的に発展する環境県ぐんま」の実現を掲げ、脱炭素社会の構築および環境保全の取組を推進するため、サステナビリティボンド・フレームワークを策定しています。

本債券の発行による調達資金は、脱炭素社会の実現や気候変動への適応に向け、下表に掲げる群馬県の施策に充当されます。

| グリーンボンド原則による事業区分 | 主な充当予定事業（令和8年度） |
|------------------------|---|
| エネルギー効率 | 県有施設の省エネ化 |
| 生物自然資源及び土地利用に係る環境維持型管理 | 尾瀬国立公園等の環境整備 林道整備 |
| 陸上及び水生生物の多様性の保全 | 河川内緩衝帯の整備等 |
| 気候変動への適応 | 河川改修やため池整備等の水害対策 土砂災害防止施設（砂防、治山等）の整備 無電柱化推進 |

【本件に関する問い合わせ先】

ニッパツ 企画管理本部 財務部 Tel. 045-786-7519

以上